資料５

令和７年度　「医療情報の理解促進に関する研修会」のテーマについて

１　研修目的

　患者が自身の主体的な選択・判断の基となる医療情報の理解を深めるとともに、患者やその家族と医療従事者等のより良い関係づくりを進めるため、医療従事者等を対象に、効果的な説明・助言の方法や説明を行う上で参考となる制度・知識の提供等を行う。

２　開催時期　　令和８年２月頃を予定

３　開催方法　　研修動画のオンデマンド配信形式

４　研修会テーマ（案）

（１）認知機能が低下している方や精神面で不安定がある方へのコミュニケーション
（２）医療従事者と患者の情報格差について

（参考）過去の開催実績

医療情報の理解促進に関する研修会 令和元年度～令和6年度開催実績

	開催日時	内容	講師
令和元年度	2月13日（木） 15時～17時	■ヘルスリテラシー向上のために医療従事者ができること	
		〇適切な情報提供のあり方を考える	聖路加国際大学大学院看護学研究科 教授 中山和弘氏
令和2年度	開催なし	―	―
令和3年度	2月1日（火）～ 3月18日（金）	■いま知っておきたい、患者との関わり方	
		〇－リスクコミュニケーションとオンライン診療－ （1）医療従事者が知っておきたいリスクコミュニケーション （2）実臨床におけるオンライン診療の現状と今後の展望	（1）株式会社グローバルヘルスコミュニケーションズ 代表 蝦名 玲子氏 （2）医療法人社団M-FOREST みやざきRCクリニック 院長 宮崎 雅樹氏
令和4年度	2月1日（水）～2月28日（火）	〇患者と医療者の協働に向けたヘルスコミュニケ―ション	帝京大学大学院公衆衛生学研究科 教授 石川 ひろの氏
		〇患者とのかかわり方を考える～対応に難しさを感じた事例から～	国立がん研究センター中央病院 精神看護専門看護師 佐々木 千幸氏
令和5年度	2月15日（木）～3月15日（金）	〇文脈に合わせたコミュニケーション	国立大学法人筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 准教授 中島 俊氏
		〇日本人患者にも役立つ「やさしい日本語」	順天堂大学大学院 医学研究科 医学教育学 教授 武田 裕子氏
令和6年度	2月14日（金）～3月14日（金）	〇医療情報の適切な選択について	広島大学医学部客員准教授（公衆衛生） 市川 衛氏
		〇医療従事者と患者のコミュニケーションギャップ	あべのメディカルクリニック 院長 川村 智行氏